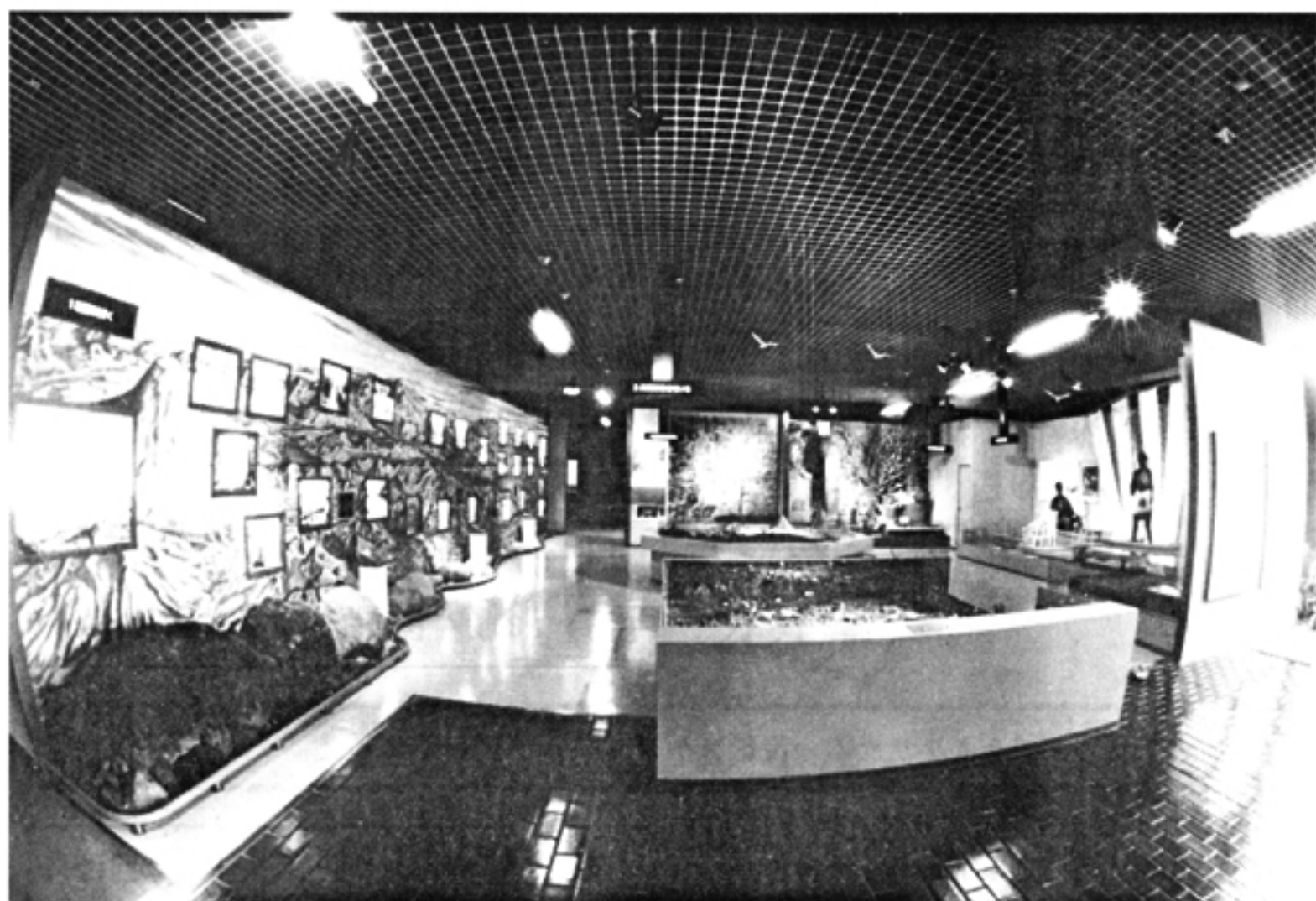




あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

'92 4月号



新しい常設展示 4月1日オープン

平塚市博物館 第3次常設展示展示替 終了

3か月の休館期間を終えて、4月1日からいよいよ新しい常設展示がオープンしました。

新しくなったのは、1階の「1. 相模川を歩く」「2. 川原は生きている」「3. アユの川」「4. 相模川の舟」「5. 川の石・山の石」「6. 相模川と相模平野」。そして、3階の「いん石-宇宙の情報箱-」「天文なんでもコーナー」です。

今回の常設展示改装にあたっては、これまで以上に映像やコンピューター制御を多くとり入れることにしましたので、見て美しく、また動きのある内容になりました。

この展示が永く皆様に愛されるよう、職員一同努力していききたいと思います。

星空の四季 4月1日～6月7日

春・夏・秋・冬、私たちは季節の移り変わりを日の光、木の緑、鳥のさえずりや虫たちの動きで楽しんでいます。目を空に向けてみましょう。太陽や月、星たちでも季節の変化を楽しむことができます。春、三日月が西空高く見え、春がすみに北斗七星、おとめ、ししの星たちが光ります。夏、七夕のおりひめ、ひこぼし、南低くさそり座が横たわり、雄大な天の川の流れをバックに流れ星が飛び交います。秋、日毎に早くなる夕暮れ、そして紅葉。カシオペア、アンドロメダ、ペルセウスが広がります。冬、星座の王者オリオンがプレヤデスを追うように東の空に現れ、冬の夜空ににやかにきらめきます。星空の四季を楽しみましょう。



学校が春休みに入りますので、以下のように臨時投影を行います。

4/1(水) 4/2(木)

午前11時・午後2時からの各2回

プラネタリウムの投影スケジュールが変更されました

今年度よりプラネタリウムの投影スケジュールがすこし変わります。

これまで火曜日に設けていた学校専用日を金曜日に移動しました。

また、土曜日については午後2時からの投影だけでしたが、午前11時からの投影も行なうことになりました。

- 観覧券 1人 100円(消費税込)
朝9時より当日分の観覧券を発売します
- 所要時間 1回 45分
- 定員 86名
- 団体利用 20人以上の団体につき団体投影日にご利用いただくことができます。ご利用の10日前までにご予約ください。詳しくは博物館まで
- 乳幼児の観覧はご遠慮ください。

曜 日	1回目	2回目
水・木曜日	学校・団体専用	
金曜日	学 校 専 用	
土曜日	11:00 一般投影 (団体優先)	14:00 一般投影
日曜日	11:00 一般投影	14:00 一般投影
夏休み中等の水・木・土曜日	11:00 一般投影 (団体優先)	14:00 一般投影

祝日の投影はありません

ふりむけば300キロ-参加者に聞く-

博物館の行事「相模川を歩く会」では、さる3月22日平塚市須賀の相模川河口に到着し、5年間、往復約300kmにわたる道のりを無事終了致しました。当日は好天にも恵まれ、それぞれの参加者がいろいろな思い出をかみしめながらの野外活動となりました。今回は当初から歩く会に参加され、流域の完全踏破を達成されたお二人の会員に感想をうかがってみましょう。



西岡克夫さん

【参加の動機は?】 山を歩くのが好きだったので、川沿いに歩くのもいいかなと思い参加しました。

【いちばん印象に残ったことは?】 相模川が、ひと昔前まで人々の暮らしとともにあったということです。その一方、最近は川に背を向けた生活になっているんじゃないかということも実感しました。

【風景で、よかったのはどのあたりですか?】 やはり桂川と呼ばれているあたりの溪谷の美しさですね。

【これから、まとめに入っていくわけですが、特にテーマとして調べてみたいことがありますか?】 流域の人々の暮らしに関わること、特に富士講の関係とか、津久井の土平治の一揆とか、そうした民衆のエネルギーがどこから生まれたものなのか興味があります。また、相模ダムを作る時に、朝鮮などから強制的に連れてこられた人が働いているわけですが、神奈川県の水利用の出発点にそうした犠牲者がいたことも忘れてはならないと思います。

加藤春子さん

【参加の動機は?】 誘ってくださる人がいて、気楽な気持ちで参加しました。

【いちばん印象に残った場所は?】 やはり水源の山中湖に着いた時ですね。歩き通したという喜びがありました。

【よい出会いがありましたか?】 歩いている時に、あちこちでお年寄りから戦中や戦前のようすを聞いたのが収穫でした。

【相模川を一言でいうと】 案外汚れた川という感じを持ちました。特に山梨県に入った上流部の川に思ったよりゴミが多かったと思います。

☆☆☆

どうもありがとうございました。

「相模川を歩く会」では今年度、これまで見て、聞いて、調べて、そして歩いてきたことの総まとめを行い、『相模川を歩く会』を刊行する予定です。ご期待下さい。

また、この会で得られた成果は、新しい常設展示のなかでも「相模川を歩く」と題して大いに生かされています。

博物館カレンダー

4月の行事予定

1	水	新常設展示オープン
4	土	漂着物を拾う会 (花水川河口午前6時) 土曜観察会(新聞作り)
11	土	古文書講読会 石仏を調べる会(まとめ)
18	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 ナチュラリスト講座
19	日	相模川の生い立ちを探る会 (ガイダンス及びまとめ)
23	木	裏打ちの会
25	土	古文書講読会 石仏を調べる会(まとめ) 土曜観察会 漂着物を拾う会 天体観察会 (木星の観察・ガイダンス)
26	日	相模川を歩く会 古代遺跡を探す会(ガイダンス)

5月の行事予定

1	金	星を見る会(木星と春の星座)
9	土	古文書講読会 土曜観察会 漂着物を拾う会
10	日	相模川の生い立ちを探る会 (三浦)
16	土	シンポジウム「湘南の野鳥」 平塚の空襲と戦災を記録する会
17	日	古代遺跡を探す会
23	土	古文書講読会 土曜観察会 漂着物を拾う会
24	日	相模川を歩く会
28	木	裏打ちの会
30	土	天体観察会(月光天文台)
31	日	

4/1～4/29 寄贈品コーナー「人文新資料展」

4/1～6/7 プラネタリウム「星空の四季」

4/28～5/30 特別展

「写真でみる湘南の野鳥」

5/1～6/7 寄贈品コーナー「自然新資料展」

5/13～7/10 プラネタリウム幼児投影

「双子の星」

■特別展『写真でみる湘南の野鳥』

湘南地域に暮らす野鳥たちの生態を、豊富な写真を中心に紹介します。

会期中にはシンポジウム「湘南の野鳥」も開催され、湘南地域で野鳥の調査を行っているグループの方々に研究の成果を発表していただきます。

会 期：4月28日(火)～5月30日(土)

会 場：特別展示室

入 場：無料

シンポジウム

テーマ：湘南の野鳥

日 時：5月16日(土)

会 場：講堂

入 場：無料(申込不要)

■ナチュラリスト講座

テーマ：「丹沢のシカ」

丹沢に生息するシカの生態や、その保護をめぐる話題を話して頂きます。

講 師：石井隆(丹沢シカ問題連絡協議会)

日 時：4月18日(土) 午後6時～8時

会 場：講堂

入 場：無料



「あなたと博物館」

定期講読のお知らせ

平塚市博物館の情報誌「あなたと博物館」は、ご希望の方に直接郵送しています。お申し込みは、住所・氏名・電話番号・ご希望の号(平成○年○月号～平成○年○月号)をお書き添えの上、62円切手を必要枚数同封して博物館までお送り下さい。

『あなたと博物館』 17巻1号 通巻187号 ③500 発行 平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41

TEL(0463)33-5111 FAX(0463)31-3949